

第9回三者懇談会議事要旨（西山田保育園）

- 1 開催日時 令和6年2月3日（土） 午後7時～午後7時50分
- 2 開催場所 西山田保育園 遊戯室
- 3 出席者 西山田保育園保護者会会長、その他保護者15名（Zoomでの参加者数は16名）
社会福祉法人耕心会（耕心会理事長、西山田保育園長、主任保育士）
吹田市児童部職員（児童部子育て政策室長、子育て政策室参事、保育幼稚園室参事、子育て政策室主幹、子育て政策室主査）
- 4 議 題
 - 1 社会福祉法人耕心会から報告
 - 2 吹田市から報告
 - 3 質疑応答
- 5 議事要旨

1 開会

吹田市： ただいまから第9回三者懇談会を開会いたします。

（資料の確認）

2 出席者紹介

吹田市： 三者懇談会の出席者を御紹介させていただきます。

（出席者紹介）

3 社会福祉法人耕心会から報告

耕心会： 御要望については、別紙の参考資料の「ア 運営・行事について」記載しておりますが、来年度も運動会、発表会などの行事も、基本的にはこれまで通り継続していきたいと思っております。また、法面の工事に伴い園庭の使用制限がありますが、運動会等ができなくならないように努めます。

続いて、御意見をいただいている赤ちゃん人形については、皆さんに素敵なものを作っていただけて子供たちも大変喜んでおります。一方、作るのが大変であることも重々承知しております。私たち職員も一度作っているのが大変なことは分かっています。職員からも、もう少し簡単なものにできないだろうかという意見が出ていますので、これから検討したいと思います。

設備やトイレに関する御要望については、予算の関係がありますので順番に進めてまいります。優先順位が高いのは衛生面と考えています。民営化後、トイレは綺麗にしてきていますが、2歳児のトイレはまだ綺麗になっていないので次に行います。

4 吹田市から報告

吹田市： 保育については、本市で指導監査を行うこととなっておりますので、適切な職員配置や保育の状況については定期的にチェックさせていただいております。西山田保育園については令和2年度に民営化させていただき、間もなく4年が経過するところですが、社会福祉法人耕心会で安定的に運営を進めていただいていると考えております。

また、設備面については、民営化前から老朽化が進んでいた状態ではありますが、耕心会が安全面に配慮したうえで、随時メンテナンスを実施されていると承知しております。設備の改善に使っていただける市の補助金もありますので、引き続き、園に御案内もさせていただきます。

民営化の協定期間としては、来年度に最終年度を迎えることとなりますが、引き続き、市として引継ぎをさせていただいた事項を確認させていただくとともに、保護者の皆様や園の職員の方々の御意見も頂戴させていただき、必要なサポートを実施させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

5 質疑応答

保護者： 園庭の遊具やおもちゃが気になります。特に、園で絵本の貸出しをしていただけていますが絵本が傷んでいます。絵本の更新はどうなっていますか。

また、卒園児のシーツのリユースや回収はしていますか。以前は下の子がいる家庭に自然と集まってくる感じがありました。

耕心会： 絵本は去年から大掛かりに整理をしております。同じ本が10冊ぐらいあったり

したので順次整理をしています。

子供たちがこの本を読みたいと思えば、すぐ手に取ることができるような環境はどのように整えればいいのか職員で考え、今は季節ごとに分けて本を出しています。また、新しい絵本の購入もしていますので、順次進めていきたいと思っています。

シーツの回収については、令和2年度以降の新入園の方は御家庭でお布団を御用意していただいております、現在のシーツはもう新入園の方は使わないので、回収の必要がなくなったものです。

保護者： 工事中に開かれる運動会ですが、当日だけが広く使えるのか、やはり練習が大事だと思いますので、練習期間も含めて広く使えるということなのでしょうか。

また、10月開催になるのであれば、暑さ対策をした方がいいと思います。特に練習の期間がすごく暑いです。子供たちが倒れるまではやらないと思いますし、考慮もしていただいていると思いますが、来年度の9月、10月が涼しくなるとは思っていないので、練習時の天候はどのあたりまで考慮されているのでしょうか。子供たちだけではなく、先生方も熱心に指導していただいておりますので倒れてしまうことも心配します。

次に、写真の質が良くないということについては、確かにそのとおりだと思います。先生方が保育園ならではのいい場面を撮っていただいても、クリアに見えないのでもったいないです。アンケートの回答では良くなりますと断言されていないのですが、iPadが導入されてもうちょっとクリアになると、子供のいい表情がより見られるかなと思います。導入することが決まっているのであれば教えていただきたいです。検討していただいている内容でもいいので、お伝えいただきたいと思います。

耕心会： 運動会は、練習期間も含め、約1か月間は広く使える予定になっておりますので、運動会当日だけ急に広くなるということはありません。

暑さに関しては本当に課題であると思っています。今年度も9月に練習を始めましたが、外が暑過ぎて練習できないことがありました。ダンスなど、遊戯室等でできることは室内で練習するなどの工夫はしておりました。気温上昇が続けば、運動会の開催時期について検討する余地はあると思います。

運動会に限らず、普段の外遊びに関しても、看護師を中心に熱中症指数を測定する機械をつけて毎日本当に大丈夫か確認しています。命をお預かりしている保育

園ですので、これからも危険がないように気を付けたいと思います。

写真に関しては、精一杯撮っていますが画質があまり良くなって申し訳ございません。カメラの画質も年々上がっていますが、高画質であっても個人のスマホで撮影するわけにはいかないので、今は既存のデジカメを使用して撮影しているので画質が良くない状況です。

来年度は各クラスに iPad が入ります。保育中は子供たちにぶつけないように絶対に外すなどといったルール作りをしますが、肩掛けもできるので撮影をすぐに行うことができますし、画質はとても良くなるはずで、その写真を販売することになれば、これまでより画質は良くなるはずで、それでも難しいようでしたら、新しくデジカメを購入するなどの対応を考えていきます。

保護者： アンケートに西山田保育園の先生方の働きやすい環境を作ってほしいとの要望が記載されています。昨年度の三者懇談会では辞められる先生が多かったということについて説明がありましたが、職員体制について教えてください。

耕心会： 昨年は御心配をおかけして申し訳ありませんでした。現在、職員と面談を進めていますが、来年度は大きな変更もなく継続できそうです。

正職は民営化以降、欠員ということはありません。通常どおり運営できるように正規職員とアルバイト職員を配置しています。また、皆さんには継続勤務の意思を示していただいていますので安心してください。

保護者： トイレの水を流していないなどといったことがあります。衛生面についての対策を教えてください。

耕心会： 公共施設を使ったりした場合、綺麗であれば安心して使えるけれども、流していなければ不快に思います。いただいた御意見はすごく大事なこととっております。

毎回、子供の横に付き添って、本当に流したか、手を洗ったかなどといったことの全てをチェックするのは難しいと思いますが、意識付けをすることは大事であると思います。園庭遊びの最中に4・5歳児が外から急いでトイレに入っていることが流さない原因であると思われます。普段使っている2歳児は、まだ年齢が低いので、必ずトイレが出たか、手を洗ったかなどという細かいことも確認していると

思います。もう少し保育園側からルールの徹底等をしていかないといけないと思います。

この間、女の子がここでトイレをしたくないという声を上げたことがありました。外に出る前にはトイレに行ってから、園庭で遊ぶということにしていますが、寒さの中では途中でトイレに行きたくなくなることがあります。プライバシーを守る意味でも衝立など、壁のようなものを作れないかと考えていますので、まだ決まってはいませんが、今後、修繕時にはそういったことを意識したいと思います。

保護者： 民営化された時期がコロナ禍と重なり、運動会、遠足、お泊り保育などの行事が全てなかったのかどうか覚えていませんが、変わったことが多かったです。新型コロナウイルスが5類に変更になっても、元どおりにはなっていないのか、耕心会のやり方変わったのかどうか、その違いが分かりにくい状況です。

お泊り保育を安全面でしないと言われますが、それまでは安全ではないのにしていたのかという疑問があります。5歳児は最後の1年なのでいろんな経験をさせてあげたいし、楽しいこともたくさん経験してほしいので、デイキャンプ、遠足、お泊り保育など、どれを行うのか、1年間の計画がはっきりするのであれば伝えてほしいです。

耕心会： 民営化後、初年度から新型コロナウイルス感染症に対する感染防止対策で、以前に公立で大切にされていたことが同様にできず、形を変えて行うということが続いていましたが、5類になってからはこれまでと違うことができるのではないかと思えるようになりました。

ただし、コロナ禍の中、西山田保育園だけではなく、こういうやり方もできるということで、今まで当たり前と思っていた部分を全体的に見直すことが増えたと思っています。

だからといって急に方向を転換することは考えていませんが、以前公立でやっていたことはしっかりと引き継いでいますので、そのように進めていきたいと思っています。行事で変わったところはほとんどないと思います。例えば、お泊まり保育についてはコロナ禍前は、お泊りをしていただけども、今はデイキャンプになっています。そういったことぐらいしか変更点はないと思います。

保護者： 今後、お泊り保育はしないということですか。コロナ禍だからお泊り保育はなく

なったと思っていたのですが、今年度はなかったので来年度もないということですか。

耕心会： 今ここで断言することはできません。お泊り保育は、かつては当たり前の行事で、5歳児の思い出の順位としても3番目以内に入るような行事でした。私も経験させてあげたいという思いはありますが、安全面などに課題があり、やめていく園が増えていることも事実です。

今の公立園の状況も教えてください。

吹田市： 西山田保育園については引継ぎの時からずっとコロナ禍でしたので、公立でしていたことを引き継ぐことができたかという点、そうではありません。

公立園では、一泊保育（お泊り保育）はデイキャンプに代えて行っています。一泊保育が絶対にできないのか、安全ではないのかといえば、そうではありません。この二つは、ねらいが異なる部分がありますが、お友だちとつながったり、一緒に力を合わせることで達成感や自信を持ったり、5歳児としてみんなで大きな行事に取り組むといったことにおいて大きな違いはないと思います。

泊まるということに不安に思われる園児や保護者がおられたり、災害や新型コロナウイルスに感染する心配がある中で、保育園で安心安全に泊まれるかどうかについて内部で協議を行いました。その結果、デイキャンプでも同様に取り組みができるかと判断し、今年度、公立園ではデイキャンプを行いました。

公立園でこれから一泊保育をしないと決まっているわけではありません。子供たちの状況を見て、安全面等の工夫を行えば一泊保育ができると判断したときには、万全を期して実施することもあるかもしれません。しかし、来年度、公立園ではデイキャンプに取り組む予定としています。

保護者： ベビーカーの置き場所の対策をされる予定がありますか。雨の日に傘をさすときに人に当たったりします。子供を乗せるのがすごく難しく、子供を二人連れていたりすると、さらに不便だと思います。

耕心会： 私もそういった姿を見かけますので、御不便をおかけしていると思います。ベビーカーだけではなく自転車も同じです。お子さんを前後に乗せて急斜面に止めていただいているので、倒れたこともあります。何とかできないのかということをお本

当に思っています。

ベビーカーに関しては、園の入口の前に雨よけをつけることができれば、左側の傘立てのあたりに置くことができるかと思っていますので、検討させてください。

保護者： 園庭のほぼ半分ぐらいが工事ヤードに使われることになると思います。特に、次年度、らいおん組の保護者の方や子供は最後の1年間になるのに、工事が行われると、ほぼ8割、9割ぐらいの期間において狭い状態を余儀なくされると思います。

その中で、お泊まり保育などがなかったり、制限されることになる、らいおん組が楽しい1年だったと思って卒園できるのか、やはり正直、不安になるのかなと思います。

工事をされるのであれば、らいおん組がいるときに間に合わなかったとしても、次世代の保育園の子供たちのために遊具をこのタイミングで最新式に付け替えるなど、わくわくできるような保育園を目指すようにしてほしいと思います。楽しい保育園生活を送れるような配慮はしてほしいです。

耕心会： 5歳児にとって最後の1年になるということは私たちも意識していますし、最後なのに残念だったと絶対に思ってしまうのではないです。こんな状況だったけれども、すごく良かったと思っていただいて卒園してもらえるように考えています。

そのために何ができるのかということを考えれば、園庭は半分になってしまうけれども、外に出る回数を増やしていきたいと思っています。園の周りには、お散歩できるところがたくさんありますし、遊具で遊ぶこともできます。時には公共交通機関の電車などを使って移動することも考えておりますので、そういったことはしっかりとフォローしていきたいと思っています。

園庭の遊具については、半分の広さになる園庭に遊具を置いてしまうと、走り回って遊べるところがなくなってしまいます。工事が終われば、一方は空いていて、一方にだけ遊具があることになり、運動会の際に園庭の使い方に困ることになります。また、大きな遊具を入れてしまうと基礎工事もあり、動かせない状態になるので、何か遊具を入れるのであれば移動式の動かすことができるものの方がいいと思います。今後、まっさらな園庭になって、ずっとそのままの状態にすることは考えていないです。

木も伐採されますけれども、現在、大阪府の事業に応募をしていて、今年、何本分の費用をもらえることになっています。そのような取り組みは続けていきた

いと思っていますし、これまでよりも環境を良くしていきたいという思いです。

保護者： 行事が減っていないということでしたが、山三保育園との合同運動会、体育の練習、交流会、山田スポーツグラウンドを使ったたこ上げ大会など、公立園独自の行事があったかと思います。コロナ禍でなくなったということや、民営化されて変わったということで仕方がないところがあると思います。

上の子の在園時、らいおん組に小学校の教頭先生が来て話をしていたり、模型を作って和便器の使い方を保育園で教えていただいたりしたことがあって、小学校に行くための準備のプログラムを組んでいただいたと思います。お願いになります。らいおん組は来年小学生になるということで、ぜひ、プログラムを組んでほしいと要望します。

耕心会： 小学校への連携に関しては、昨年度も西山田小学校の校長先生に来ていただいて、小学校はこういうところだという説明や、準備したらいいことについてお話をいただいております。今年度も同じようにしていただきたいと依頼していますので、小学校の先生を招いてお話をいただきたいと思っています。

保護者： 私は民営化されてから入園したので、公立を経験していません。来年度は移管後5年目となって協定期間が終わることになると思います。行事などは今までどおり続けていますという回答が多いのですが、協定期間が終わった後、耕心会として今の行事を続けていこうと思っているのか、それとも別に取り組みたいことがあるのかどうかお伺いします。

また、ぺんぎん組のトイレの話ですが、外と中で一緒に使うということではなく、分ければいいのかと思います。外と中で使うエリアを分けた場合、ぺんぎん組として使う便器が足りないのかなとも思います。

耕心会： トイレのスペースにはもう一つくらい便器を増やせるかどうかという相談はしていますが、トイレなど、水回りを変えらるとなると大掛かりな工事になります。このことは優先課題であると思っていますので、いただいた御意見を参考にして、外からと、ぺんぎん組とで使用を分けることは考えてみたいと思います。

保護者： ペんぎん組のトイレは外から使うので寒いと思います。中で間仕切りをして、外

用と、ペンギん組用ということで完全に中で分ければいいのではないかと思います。また、衛生的にもその方がいいと思いますが、どうでしょうか。

耕心会： 大改修が必要です。前向きには検討させていただきます。

行事に関しては、協定期間が終わっても急に変わるということはないですから、安心してください。これまでの引継ぎの中においても、耕心会として、やはりこういうことも大事だと感じたことがあります。来年の1年間が特に大事であると思いますので、5年目が終わり、6年目をどうしていくのかということになると思います。研修を重ねていきますし、新しく取り組むことや変更することがあれば、都度お知らせをしていきたいと思っています。

保護者： クラス休園について教えてほしいです。

民営化する前にもクラス休園はあったと思います。最近も、インフルエンザの流行などでクラス休園が何度かありました。感染症の拡大防止という意味では、有効な手段とは思いますが、クラス休園はコロナ禍が始まってから行われるようになったのか、また、民営化前もあったのか教えていただきたいです。

吹田市： 民営化前ということではなく、コロナ禍の前には公立幼稚園でクラス休園がありましたが、公立保育園ではほぼありませんでした。

コロナ禍では、国から通知が発出されるたびに、マニュアル等も見直しを行い、臨時休園をしたこともあります。新型コロナウイルスについては5類に移行しましたが、インフルエンザや新型コロナウイルスの感染が広がる場合があります。保育所は保護者の就労保障をする役割がありますが、子供の健康面、安心安全との両面を考えた結果、保育所においても臨時休園をする場合があることは公立園でも通知をさせていただいています。併せて私立園にもお伝えして、参考にさせていただき対応をされていると思います。

学校や幼稚園と同じ基準ではなく、何人、何パーセントということをお示しすることはできませんが、囑託医師と相談させていただき、クラス休園や臨時休園をしないと感染が広がって、安心安全な保育ができないと判断したときには、休園の対応を取らせていただいています。

耕心会： 保育所は、基本的に皆さんが働いている中でお子さんを預けておられて、休園に

なれば仕事に影響するため、私たちは判断に迷うところであります。

しかし、感染が広がってきたので、私たちの自己判断や自己都合で休園すると簡単に決めているわけではありません。国からの通知文がありますし、それも絶対というわけではないですが、それを目安に判断します。そして、園医さんや吹田市にも確認をします。園内の感染の状況は、看護師が丁寧に整理しており、誰がいつに登園して、自宅に帰って何時に発熱したか、また、接触した時間は何時間ぐらいあったのかということなども考え、感染拡大の可能性など、いろいろな状況を踏まえて判断しております。

6 閉会

吹田市： 三者懇談会の閉会にあたり、一言御挨拶を申し上げます。

保護者の皆様、耕心会におかれましては、お忙しいところ、三者懇談会に御出席いただきまして、ありがとうございました。限られた時間でしたが、様々な御意見をいただくことができました。何よりも、安心、安全で、そして楽しく保育園生活を送れますように、皆様とコミュニケーションを取っていくことが大切だと思っています。

御不明な点は、どんな内容でも結構ですので、三者懇談会だけでなく、吹田市や保育園に御遠慮なく問い合わせください。

本日はありがとうございました。

吹田市： 三者懇談会を終了します。